

パルわくわく通信

パルシステム静岡の「公式 LINE」を知っていますか？限定企画やお得な情報等を配信しています。ぜひ登録してね！

①二次元コードから→
②ID で検索
@palsystemshizuoka



募集・Zoom 相談・お問い合わせ先(発行責任者)

組織運営部 TEL:0545-32-9192
(月～金 9:00～17:30)



shizuoka-katsudo@pal.or.jp



会場
参加

組合員
のみ

抽選

■応募締切■

9/19(金)
17時

大人の社会見学 ～パルの箱なしティッシュで
おなじみ、コアレックスさんで工場見学～

パルシステムオリジナル「箱なしティッシュペーパー」を作っている工場コアレックスさんで工場見学を開催します！皆さんにリサイクル協力いただいている紙パックがどのように商品に変わっていくのか目で見て確かめてみましょう！
見学を通して環境について一緒に考えてみませんか？

【コアレックス信栄(株)】

業界に先駆けた新たなリサイクルシステムの開発に取り組んできた企業。牛乳パックや紙コップの再資源化に加え、ラミネート紙の原料化など、革新的な技術を実現。1992年には「再資源化貢献企業」「リサイクル促進功労者」として表彰を受けました。

9月30日(火)
10:00～12:00

集合:コアレックス信栄(株)玄関前
(富士市中之郷 575-1)富士川駅から徒歩 10 分
※併設駐車場なし 市営富士川駅東駐車場をご利用の際は、駐車料金を生協が負担します。
定員:パルシステム静岡組合員 20 名
参加:無料 ★お土産付き

応募は
こちらから→



会場
参加

組合員
のみ

抽選

■応募締切■

9/26(金)
17時

ウインナーを作って食べて学習しよう！
パルシステムのウインナーの美味しさの秘密！

パルシステムのこだわりを知ると、大人気のポークウインナーの美味しさの理由がわかります。製造工程がわかる動画の視聴も予定しています。そして楽しい「ウインナー作り」にも挑戦！作ったウインナーはその場で『ホットドッグ』にしてみんなで食べましょう。
【注意】
手作りソーセージの材料に「卵・乳・大豆」を含みます。アレルギーをお持ちの方のご参加はご遠慮ください。

【(株)パル・ミート】

(株)パル・ミートはパルシステムグループのお肉専門の会社です。「安全でおいしいお肉を食べたい」という組合員の思いから 1979 年に設立されました。パルシステムグループの産直事業を発展させることを通じて、組合員の暮らしを豊かにするとともに、日本型畜産を推進します。



10月10日(金)
10:00～13:00

会場:男女共同参画センターあざれあ生活関連実習室
(静岡市駿河区馬淵 1 丁目 17-1)
※併設の駐車場はありません。
定員:パルシステム静岡組合員 20 名
参加:1 人につき 300 円 ☆当日集金します
保育:あり 定員 5 名(6 か月～未就学児対象)
1人目 300 円、2人目以降 100 円
※保育のお子様は保育室で昼食をとります。お子様の昼食の用意をお願いします。

応募は
こちらから→



会場
参加

一般
OK

抽選

■応募締切■

10/24(金)
17時

笑顔で育むのりえ先生の子育て講座

日々の子育てで迷い悩みながら忙しい毎日を過ごすパパママへの応援を込めて。
小児科医でカウンセラーでもある川野辺のりえ先生をお招きし、親子で楽しく笑顔で過ごすためのヒントを教えます。



【講師紹介】 川野辺令恵先生

静岡駅前トラベルクリニック小児科医
子どもの笑顔を獲得したくて小児科医になり「みんなで大笑いしている社会、宇宙」の実現を願っている。

10月30日(木)
10:00～12:00

会場:男女共同参画センターあざれあ 2 階大会議室
(静岡市駿河区馬淵 1 丁目 17-1)
※併設の駐車場はありません。
定員:30 名 ※どなたでも参加 OK
参加:無料
保育:あり 定員 3 名(2歳～未就学児対象) ※抽選
1人目 300 円、2人目以降 100 円 ☆当日集金
※0歳児、1歳児は同室となります。

応募は
こちらから→



会場
参加

組合員
のみ

抽選

■応募締切■

10/24(金)
17時

「女性農業者とほっこり交流会◎ in 浜松!!
～女性の思い聞いちゃいましょう～」

初めて女性農業者交流会を浜松で開催します！
女性生産者さんと美味しいお弁当(デザート付)を食べながら、産地のことや生産物のことなど楽しく話しませんか？
お楽しみ企画もあります。皆で楽しい時間を過ごしましょう。
※お土産もあります。エコバックをご持参ください。



11月7日(金)
9:45～12:30

会場:クリエート浜松 5 階 53 会議室
(浜松市中央区早馬町 2-1)
※専用駐車場はありません。OGURI パーキング 1、2 に駐車された方には割引サービス有ります。
定員:パルシステム静岡組合員 12 名
参加:1 人につき 500 円 ☆当日集金します
保育:なし ※お子様の同室可能です

応募は
こちらから→



フードドライブにご協力ください！

パルシステム静岡では『フードバンクふじのくに』をはじめとする団体や地域で活動しているNPO等と連携し、生活困窮者向けに食糧支援への取り組みを進めています。家庭で眠っている食品がありましたら、ぜひご協力をお願いします。

<回収期間:9月8日(月)～9月19日(金)>

※配送スタッフにお渡しください。不在時は袋にわかるように「フードドライブ品」と明記して出してください。

【集めているもの】

賞味期限 2 ヶ月以上で常温保存の未開封の食品

例:缶詰、レトルト食品、ふりかけ、即席めん、菓子類

<注意点>

・アルコール類・酒、みりん・生鮮品・自家製のものは受付不可

※賞味期限の記載がない食品や塩、砂糖、水はご遠慮ください。



フードドライブ仕分け体験

フードドライブで提供してもらった食品を、連携する団体に届けられるよう、仕分けをしていただくボランティアを募集します。袋井と富士のセンターで行いますのでぜひ一緒にやりませんか？
センター見学もできますよ♪

日程①:10月7日(火)10時より
会場:袋井センターにて
(袋井市鷲巣 425-18)
日程②:10月8日(水)13時より
会場:富士センターにて
(富士市大淵 2297-7)

①②ともに駐車場あり 参加:無料

応募は
こちらから→



「パルシステム給付型奨学金」

募金へのご協力をお願いいたします。

奨学生へ
ひとりあたり
毎月 4 万円
給付

返済不要の「給付型」で
修学期間終了まで安心した学びを応援

毎月 100 円からできる

希望のアクションが 広がっています

奨学生を
生活面・精神面で支える
「伴走支援付き」
でサポート！

生活や進路などの悩みには、
NPO や支援団体などが「伴走支援者」
となり奨学生を精神面からもささえます

学びたいのに、進学が困難な環境にいる若者たちがいます。

児童養護施設などの福祉関連施設に入所していたり、家庭内での問題、経済的な事情を抱える若者の多くは、学びたくても進学を諦めざるをえない環境におかれています。「パルシステム給付型奨学金」は、そんな若者たちの未来をみんなで応援する制度です。組合員のみなさまのご協力とご支援をお願いいたします。

※パルシステム連合会と会員生協の 11 法人により設立した、運営機関「一般財団法人パルシステム若者応援基金」が奨学金制度の運営と管理運営、奨学生と伴走支援団体との連携などの役割を担います。

※この募金は奨学生へ給付する奨学金と伴走支援団体の活動費として活用されています。本募金は税額控除の対象ではありません。

募金のお申込み方法はこちら

毎月募金

奨学生応援サポーター

奨学生に対して、伴走支援者が精神面のサポートを実施するだけでなく、組合員もサポーターとして毎月の応援募金で支えていく、ともに助け合う仕組みです。奨学生にとって「多くの大人や団体に支えられている」という実感とともに、生活していくうえでのモチベーションにもつながります。多くの組合員のみなさまのご参加をお願いします。

1 口 100 円

190454

インターネットでの
お申込みはこちら→



- 申し込み: 注文紙の 6 ケタ商品注文欄、またはインターネット注文画面に、注文番号「190454」と、「数量」記入欄に口数をご記入ください。
※毎月 2 回週末までに募金登録された方が、当月の請求対象となります。
※登録したいときはいつでも、この番号から登録できます。口数の変更も随時可能です。
- 募金の停止: 注文番号「190462」と、「数量」記入欄に「1」をご記入ください。「毎月募金」を再開する場合は、改めて「190454」の記入が必要です

いつでも募金

現金またはポイントで、1 回ずつの募金もできます

現金

1 口 300 円

190411

1 口 1,000 円

190420

ポイント

1 口 300 ポイント

190438

1 口 1,000 ポイント

190446

「毎月募金」は「パルシステム奨学金 奨学生“毎月”応援募金」、「いつでも募金」は「パルシステム奨学金 応援募金」とお届け明細に記載されます。

理事会報告

第 11 期第 3 回定例理事会が終了しました。

開催日程 : 2025 年 7 月 23 日(水)

議決・承認事項はありませんでした。

報告に関するお問い合わせは組織運営部までお願いします。

被爆・戦後 80 年

～核なき未来へ Hibakusha Dialogue ～

長崎で被爆した福島富子さんの証言と、ノーベル平和賞授賞式の報告を通じて、核の非人道性と平和の尊さが語り合われました。
世代を超えた思いがつながる「Hibakusha Dialogue」の対話会の様子をアーカイブ配信でぜひご視聴ください。

パルシステム
公式 YouTube
視聴はこちらから→



核兵器をなくす日本キャンペーンでは、全国各地で被爆者の声を届ける「Hibakusha Dialogue」の開催を呼びかけています。

ご興味のある方はホームページをご覧ください。

Hibakusha Dialogue
プロジェクトホームページ→

